

◎注意事項をよくお読み下さい



りそな 経済フラッシュ

(日本1月鉱工業生産)

2018/2/28

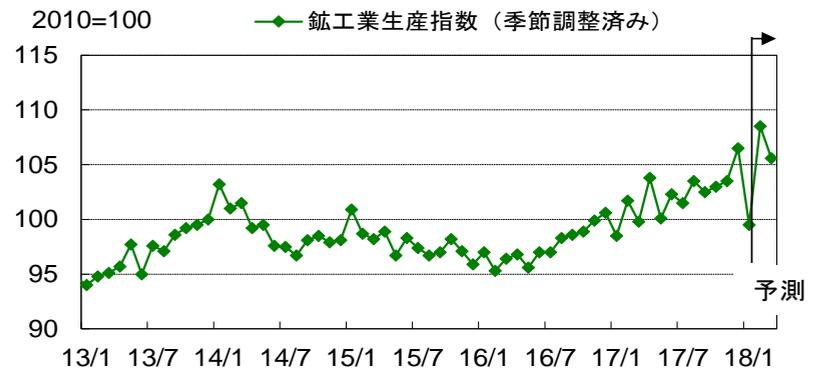
りそなホールディングス 市場企画部

〇概況

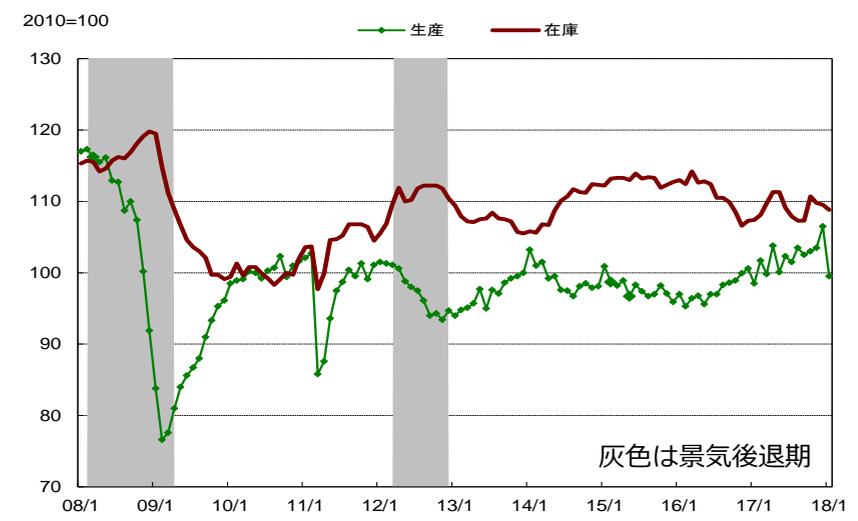
- ◆ 1月鉱工業生産、前月比▲6.6%と前月から大幅低下
- ◆ 基調判断は「緩やかな持ち直し」と下方修正
- ◆ 生産予測調査によると、2月+9.0%、3月▲2.7%の見通しで1-3月期は8四半期ぶりのマイナスの可能性

- ✓ 1月の鉱工業生産は前月比▲6.6%と、前月(+2.9%)から低下し4カ月ぶりの低下。前月時点の予測調査(▲4.3%)を下回った。出荷は▲5.6%と低下、在庫は▲1.4%と低下。また、出荷に対する在庫の割合である在庫率は+3.0%と上昇。
- ✓ 基調判断は前月の「持ち直している」から「緩やかな持ち直し」へ下方修正。
- ✓ 生産の業種別では、15業種中15業種が低下。輸送機械工業(▲14.1%)、金属製品工業(▲11.3%)、非鉄金属工業(▲9.8%)などが低下。
- ✓ 出荷の業種別では、15業種中14業種が低下。非鉄金属工業(▲13.0%)、輸送機械工業(▲10.2%)、金属製品工業(▲8.8%)などが低下。
- ✓ 在庫の業種別では、15業種中10業種が低下。情報通信機械工業(▲4.1%)、その他工業(▲2.8%)、輸送機械工業(▲2.4%)などが低下。
- ✓ 予測調査では2月+9.0%、3月▲2.7%の見通し。1-3月期は8四半期ぶりのマイナスとなる可能性。

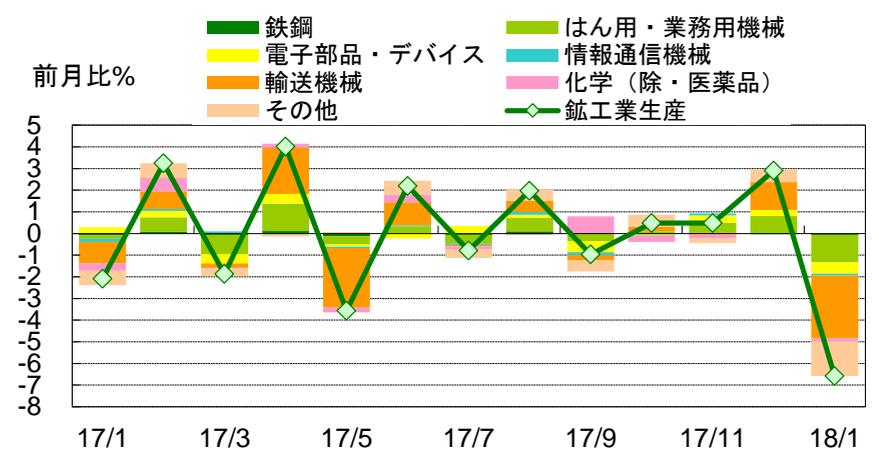
【鉱工業生産(指数)】



【生産と在庫の推移】



【鉱工業生産(寄与度)】



【出所】IN情報センター

◎注意事項
 当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。